

オリンピック競技  
ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設  
競技施設等必須要件

競技	競技施設等必須要件
スキー (フリースタイル/ モーグル)	<p>(1) 競技施設要件</p> <p>① 夏季にエア練習ができるウォータージャンプ施設であること。</p> <p>② 国際スキー連盟の規格（エア台の高さが 50 cm～70cm、エア台の角度が 26° ～35° 、エア台の幅が 130cm～150cm）に準ずるエア台を 2 台（第 1 エア用、第 2 エア用）有すること。</p> <p>③ アプローチ斜度が 26° ±2° であること。</p> <p>(2) 付帯施設要件</p> <p>① 約 20 名程度がウエイトトレーニング等を実施することが可能な屋内施設が、車で 10 分以内にあること。</p> <p>② 5 名以上が同時に利用可能で、競技用トランポリン、スラックラインなどのバランストレーニング等、技術向上のための補助練習を実施できる練習場となりうる施設が車で 10 分以内にあること。</p> <p>(3) 施設環境要件</p> <p>① 車で 30 分以内に宿泊施設があること。</p> <p>② 車で 30 分以内に総合病院があること。</p>

## 【備考】

必須要件とはしないが、競技団体は、国際大会等で使用されるエア台のレギュレーションが変更になった場合、対応が可能であること、また、10時から19時までの時間帯で8時間/日、土日を含む週6日程度の合宿を希望しているため、応募に当たってはこの点に十分留意すること。

また、以下の要件を満たしていることが望ましい。

- ・エア台の真横から選手にコーチングできるスペースを有すること。
- ・夏季に気温があまり高くない地域に施設が立地していること。
- ・スクワットやベンチプレスなどのウエイトトレーニングが行えるラックが3台以上あること。
- ・撮影した映像を即時にフィードバックすることができる人員又は設備を有していること。
- ・マネジメントスタッフが確保できること。
- ・近隣宿泊施設は栄養サポート体制の構築を図れること。
- ・フリースタイルモーグルの競技種目に対する高い見識があり、世界レベルの目線で選手の強化・育成に協力してくれる人材がいること。